

令和3年度2月補正予算案の概要

1. 補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症について、本市においても「まん延防止等重点措置」が適用され、新規感染者が過去最多を更新するなど、感染が拡大している。引き続き、感染拡大の防止・医療提供体制の安定的確保に全力で取り組み、影響を受けている市民の生活や市内事業者の経済活動を支えていく。あわせて防災・減災、国土強靱化や公共施設等の改修等を実施し、安全安心の確保を図るため、補正予算を編成する。

2. 補正予算の規模

一般会計	289億2,000万円
特別会計	92億7,000万円
企業会計	53億9,300万円
全会計	435億8,300万円

3. 補正予算の内容

I 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 感染拡大の防止

- 検査・疫学調査 1億9,500万円(健康局)
 - 症状の相談や検査を受けやすくするための外国人検査相談コールセンターの開設、疫学調査経費等
- 公立幼稚園・学校の感染症対策 3億8,400万円(教育委員会)
 - 保健衛生用品の購入費等に対する支援

(2) 医療提供体制の安定的確保

- 患者を受け入れる医療機関への支援 5億5,400万円(健康局)
 - 新型コロナウイルス感染症患者の入院受け入れや感染疑い患者の検体採取を行う医療機関への支援
- 宿泊療養施設の強化 6億7,800万円(健康局)
 - 軽症者等を受け入れる宿泊療養施設の追加確保(6施設目)
 - 宿泊療養施設3か所(計55室)に酸素供給設備を設置
- 自宅療養者への支援強化 4億6,200万円(健康局)
 - 民間事業者の活用による、夜間・休日の診療体制(電話・オンライン・往診)の強化
 - 自宅療養支援セットの確保、人材派遣を活用した保健所の体制強化

- 健康危機管理体制の強化 3,500万円(健康局)
➢病原細菌を一括解析できる先端機器の導入

(3) コロナ禍に直面する市民への支援

- 生活困窮者への多角的支援 1億円(福祉局)
➢生活困窮や社会的孤立状態にある方の生活を支援するため、当面の食料や衛生用品等の提供と、生活の様々な悩みに対応する生活相談会の実施
➢生活困窮者を支える NPO・地域団体等の安定的かつ継続的な活動を支援するため、大学生ボランティア等のマッチングの仕組みを構築
- 住居確保給付金 9,000万円(福祉局)
➢離職・廃業や就業機会等の減少により経済的に困窮し、住居を喪失した又は喪失するおそれのある生活困窮者に対して、家賃額相当の住居確保給付金を支給
- ケアマネジャー等の訪問による感染防止・孤立化防止支援事業 6,000万円(福祉局)
➢コロナ禍で重症化リスクが高まっている要介護・要支援の高齢者や障害者に向けて、ケアマネジャーや相談支援専門員が感染予防の徹底や日常生活で実践できる身体等の機能低下の予防策の案内を実施
- ひとり親家庭の就業サポート 6,000万円(こども家庭局)
➢ひとり親家庭の中長期的な自立を支援するため、介護事務・パソコン検定等の資格取得をサポートし、資格取得者に就職準備金5万円を支援
- 失業中・休業中の求職者等への支援 1,400万円(経済観光局)
➢市内企業の求人情報を特設サイトに掲載
➢合同企業説明会を上半期に複数回開催
- がん検診の受診機会の確保 2,500万円(健康局)
➢コロナ禍におけるがん検診の中止により受診機会を失った40歳総合健診未受診者に改めて無料受診券を送付し、受診機会を提供

(4) コロナ禍に直面する市内事業者等への支援

- 脱炭素化による競争力強化助成事業 2億円(経済観光局)
➢市内中小企業の競争力強化・脱炭素化の取り組み促進のため、CO2排出量が従前より15%以上削減される設備等へ更新する費用の一部を支援(上限2,500万円、最大4/10補助)
- 神戸市中小企業DXお助け隊事業の拡充 1,100万円(経済観光局)
➢DXを目指す個人事業主や小規模事業者等に対して、専門アドバイザーを派遣して伴走型支援等を行い、DXにつながるデジタル化を支援

- 事業再構築補助金活用促進事業 5,400万円(経済観光局)
➢中小企業の事業再構築を支援するため、国が実施する「事業再構築補助金」の申請費用の一部を支援(上限25万円、1/2補助)
- 経営改善計画策定促進事業 1,100万円(経済観光局)
➢中小企業の資金繰りの安定のため、国の経営改善計画の策定費用の一部を支援(経営改善計画策定支援事業の場合:上限40万円、1/2補助)
- KOBE お買い物キャンペーン 3,500万円(経済観光局)
➢実店舗への誘客を促進し市内での消費喚起をはかるため、巨大ガチャによる広報や各店舗の販促企画と連携したデジタルビンゴによる大抽選会等を実施
- 思い出の飲食店・商店街魅力発信 1,000万円(経済観光局)
➢市内飲食店や地場産品に関する思い出のエピソード付きガイドブック「オモイ de ゴハン」(第2弾)の発行、及びガイドブックと連動したデジタルスタンプラリーの実施
- 地場産業応援クーポン事業 3億9,000万円(経済観光局)
➢地場産品(アパレル・シューズ・真珠・酒・スイーツなど)の購入に利用可能なWEBクーポンを発行(30%割引、最大3万円/人)
- 神戸で「灘の酒」を飲もう!キャンペーン 700万円(経済観光局)
➢市内で灘の酒を楽しめる飲食店を拡大するため、協力店舗を募集し、店内装飾やメニュー開発などの販売促進を支援
- 神戸のブランド力を高める観光誘客・周遊促進 1億4,500万円(経済観光局)
➢著名なアーティストとの連携による、観光地におけるパブリックアートの展開
➢扉を開けると神戸の風景等が動画で映る「神戸洋家具のドア」を首都圏等に設置
➢KOBE観光スマートパスポート等の割引販売による市内観光の周遊促進
- 食都神戸のコンテンツを活かした観光誘客 3,800万円(経済観光局)
➢食と非日常体験を組み合わせた上質な観光商品の造成を支援
➢海外や首都圏でのメディアミックスによるプロモーションの強化
- 平日の宿泊需要の喚起 5,000万円(経済観光局)
➢教育旅行の誘致を促進(30万円/校)
➢企業のインセンティブツアーの開催支援(上限100万円/件)
- 建築家との協働による空き家活用支援 5,000万円(建築住宅局)
➢with コロナ時代に対応した事業の立ち上げなどに空き家を活用する場合の設計費・工事費を支援(上限500万円、1/2補助)

II 縣市協調事業

- 商店街・小売市場お買物券事業 3 億円(経済観光局)
 - 商店街・小売市場の支援・消費喚起のためプレミアム付お買物券を発行
(販売単位：1セット6,000円分を5,000円で販売(プレミアム率20%))
- 特定妊婦等支援臨時特例事業 900万円(こども家庭局)
 - 支援の必要性の高い妊産婦を、出産や今後の生活について落ち着いて考えることのできる居場所(通所または宿泊)を提供し、心理的ケアや生活相談支援を実施

III その他の財政需要

(1) 国の補正予算を活用した対策等

- 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保 78 億 6,800 万円(各 局)
 - 橋梁補修等 26 億 2,000 万円
 - 港湾改修等 16 億 2,600 万円
 - 下水道施設の地震対策等 14 億 4,300 万円 等
- その他公共施設やシステム改修等 40 億 8,000 万円(各 局)
 - 給食センター建設用地取得 5 億 400 万円
 - 外国語大学施設整備 3 億 7,100 万円
 - 斎場・墓園改修 3 億 4,800 万円 等
- 学校施設整備 64 億 3,000 万円(教育委員会)
 - 学校施設の大規模改修 48 億 4,600 万円
 - 空調設備更新 8 億 2,200 万円
 - バリアフリー改修 5 億 5,500 万円 等
- 保育士等の処遇改善 9 億 6,700 万円(こども家庭局)
 - 保育士、学童保育支援員、社会的養護従事者等の処遇改善を実施
(約9,000円/月・人)
- マイナポイント事業 3 億 2,700 万円(企画調整局)
 - マイナポイントの普及促進のため、マイナポイント(第2弾)申請手続きの支援窓口を設置

(2) 寄附金の活用

- ふるさと納税事業 3 億 8,700 万円(企画調整局)
 - ふるさと納税を活用した学生支援及び産学連携推進と返礼品等事業経費の確保
- 寄附に伴う消防車・救急車整備 3,000 万円(消防局)
 - 篤志者からの寄附による救急車(1台)の整備

(3) その他

<一般会計>

○臨時財政対策債の発行抑制等 57億6,700万円(行 財 政 局)

- 国補正により令和3年度発行の臨時財政対策債の償還原資として追加交付された地方交付税約145億円を基に、臨時財政対策債の発行を約87億円抑制し、後年度の償還原資として残額約58億円を公債基金へ積立

○積立金 3億7,200万円(各 局)

- 令和2年度決算剰余金の財政調整基金への積立(約3億円)
- (公財)阪神・淡路大震災復興基金の解散に伴う市民福祉振興等基金への積立(約5,800万円) 等

○国庫支出金等の返還 28億9,300万円(各 局)

- 令和2年度に過充当となった国庫支出金等の国等への返還

○他会計繰出金 11億6,900万円(行 財 政 局)

- 高速鉄道事業会計への繰出(約10億3,300万円:可動式ホーム柵設置工事)
- 介護保険事業費への繰出(約1億1,600万円:システム改修)
- 国民健康保険事業費への繰出(約2,100万円:システム改修)

<特別会計>

○国民健康保険事業費 27億2,100万円(福 祉 局)

- 決算剰余金の積立及び国庫支出金等の返還

○介護保険事業費 64億1,300万円(福 祉 局)

- 決算剰余金の積立及び国庫支出金等の返還

<企業会計>

○自動車事業会計 1億9,600万円(交 通 局)

- 軽油価額高騰による自動車燃料費の増等

財源内訳

(単位：百万円)

	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
一般会計	28,920	6,550 ^{※1}	1,258	834	1,272	19,006 ^{※2}
特別会計	9,270	—	—	—	9,270	—
企業会計	5,393	1,149	—	3,239	1,005	—
合計	43,583	7,700	1,258	4,073	11,547	19,006

※1 国庫支出金 65 億 5,000 万円のうち 15 億円は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付見込みを計上

※2 一般財源のうち所要額 190 億 600 万円は、地方交付税 152 億 6,300 万円、株式等譲渡所得割交付金 13 億 2,100 万円、地方消費税交付金 24 億 2,200 万円の増加見込みを活用

予算額累計

(単位：百万円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	947,320	28,920	976,240
特別会計	653,541	9,270	662,810
企業会計	329,332	5,393	334,726
合計	1,930,193	43,583	1,973,776

4. 債務負担行為補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所管局	事項	期間	限度額
企画調整局	基幹系端末統合	令和 3～9 年度	483
文化スポーツ局	令和 4 年度指定管理（東灘図書館ほか）	令和 3～8 年度	1,496
	令和 4 年度指定管理（北図書館）	令和 3～5 年度	86
	令和 4 年度指定管理（生田文化会館）	令和 3～4 年度	10
	令和 4 年度指定管理（葺合文化センター）	令和 3～4 年度	8
	令和 4 年度指定管理（神戸文化ホール）	令和 3～8 年度	825
福祉局	令和 4 年度指定管理（しあわせの村）	令和 3～5 年度	2,468
合計			5,376

(特別会計)

(単位：百万円)

所管局	事項	期間	限度額
経済観光局	中央卸売市場本場再整備事業	令和 3～4 年度	800
合計			800

5. 繰越明許費補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所管局	事業	補正前	補正額	補正後
市長室	代表電話交換業務	—	5	5
企画調整局	マイナポイント事業等	—	1,688	1,688
行財政局	庁舎整備、システム改修等	—	4,854	4,854
文化スポーツ局	スポーツ施設、文化施設改修等	—	3,164	3,164
福祉局	非課税世帯に対する臨時特別給付等	1,252	25,048	26,301
健康局	斎場墓園整備、各種検診事業等	—	2,082	2,082
こども家庭局	児童福祉施設整備等	—	7,118	7,118
環境局	苅藻島クリーンセンター改修	—	41	41
経済観光局	神戸ファッションマート修繕事業等	320	4,665	4,985
建設局	道路改良、橋梁整備等	7,875	8,930	16,804
都市局	組合等再開発、住環境整備等	4,189	666	4,854
建築住宅局	空き家活用支援	17	50	67
港湾局	海岸保全施設整備	1,625	65	1,690
消防局	経年防火水槽撤去等	—	188	188
教育委員会	学校施設改修等	—	7,959	7,959
市会事務局	議会棟改修	—	23	23
合計		15,278	66,545	81,823

(特別会計)

(単位：百万円)

会計	事業	補正前	補正額	補正後
市場事業費	卸売場棟冷蔵庫自動防熱扉他改修工事等	—	54	54
国民健康保険事業費	システム改修	—	21	21
駐車場事業費	三宮駐車場受変電設備等更新工事	—	164	164
農業集落排水事業費	農業集落排水処理施設設備機能強化	—	80	80
市街地再開発事業費	再開発管理事業	220	96	317
介護保険事業費	システム改修、介護認定審査会等	—	141	141
合計		220	556	776

※百万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある